

平成29（2017）年度

産業技術大学院大学

産業技術研究科

『プロジェクトマネジメント・
プロフェッショナルスクール』

< 履修証明プログラム対応 >

受講者募集要項

開講期間：平成29年8月～平成30年2月

本研究科に関する事務は、以下の担当にて取扱います。

担当 管理部管理課教務学生入試係

〒140-0011 東京都品川区東大井 1-10-40

電話 03-3472-7834 ファクシミリ 03-3472-2790

Mail info@aiit.ac.jp

URL <http://aiit.ac.jp>

公立大学法人 首都大学東京

1 『プロジェクトマネジメント・プロフェッショナルスクール』について

本学では、『プロジェクトマネジメント・プロフェッショナルスクール』として以下の3つのユニットを開講します。受講生の募集はユニット毎に行います。また、このプログラムは履修証明制度に対応しています。

ユニット名	内 容	開講期間
プロジェクト マネジメント ユニット1 [全 67 時間]	※全て選択科目。1科目から受講可。 ・プロジェクトマネジメント入門 (14 時間) ・PMP 受験対策講座 (21 時間) ・プロジェクト・リスク・マネジメント (6 時間) ・イノベーションのためのアジャイルプロジェクトマネジメントの基礎 (6 時間) ・リアルタイム PM シミュレータ (6 時間) ・PMBOK®徹底読み解き (14 時間)	平成 29 年 8 月 19 日から 平成 29 年 10 月 1 日まで
プロジェクト マネジメント ユニット2 [全 68.5 時間]	※全て選択科目。1科目から受講可。 ・受注プロジェクトの管理 (12 時間) ・システム開発プロジェクト管理 (22.5 時間) ・実践プロジェクトマネジメント演習 (28 時間) ・事例研究 (6 時間)	平成 29 年 10 月 7 日から 平成 28 年 12 月 2 日まで
プロジェクト マネジメント ユニット3 [全 72 時間]	※全て選択科目。1科目から受講可。 ・プロジェクトマネジメントのツールと技法 (24 時間) ・プロジェクト・マネジャーのキャリアデザイン (6 時間) ・IT 経営プロジェクト (18 時間) ・パーソナルスキル 1/コーチング&メンタリング (6 時間) ・パーソナルスキル 2/コミュニケーション・ネゴシエーション (6 時間) ・情報処理技術者 PM 試験対策コース (12 時間)	平成 29 年 12 月 6 日から 平成 30 年 2 月 24 日まで

※ 各ユニット・各授業科目の詳細はシラバスをご覧ください。時間割については別紙をご覧ください。

※ プログラム、各ユニット及び各授業科目の開講は保障されているものではありません。

※ 各ユニット及び各授業科目の内容が変更される場合があります。

※ **申込者僅少のユニットまたは授業科目は開講しない場合があります。**

2 履修証明制度の概要

平成 19 年度の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした 120 時間以上の一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）です。

履修証明制度の特徴は、以下の 3 点です。

- (1) 大学の学位に比べ、より短期間に修得することが可能です。
- (2) 再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラムです。
- (3) プログラム修了者には、学校教育法に基づき履修証明書が交付されます。

3 『プロジェクトマネジメント・プロフェッショナルスクール』における履修証明書交付要件

科目は選択とし、各科目単位で合格したものに成績証明書を発行します。合計 120 時間以上の修了で、修了判定を経て学校教育法に基づく履修証明書が交付されます（申込者僅少のユニットまたは授業科目は開講しない場合があります）。

また、一度修得した科目は 5 年まで持ち越すことができます。そのため、このプログラムが次年度以降も続けて開講される場合には、不足している授業科目を受講することにより、履修証明書の交付をうけることもできます。

4 募集人数 各ユニット 20 名

※応募者多数により、受講できない場合があります。

5 出願資格

平成 28 年度または平成 29 年度にすでに履修証明プログラムを受講している方は、受講者選考の必要はありません。別途受講申請が必要となりますので、9 ページ以降の「継続受講者の受講申請について」をご覧ください。ただし、次のような場合は受講者選考が必要となります。

- ① 平成 29 年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合
- ② 平成 28 年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合

次のいずれかに該当する方は出願することができます。

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者〔大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者〕
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育制度における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (8) その他本学において、個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 29 年 4 月 1 日現在 22 歳に達した者

6 出願資格の事前審査

(1) 上記「5 出願資格」(3)、(4)、(5)、(8)の出願資格により出願しようとする者については事前に資格審査を行いますので、以下の必要書類を提出してください。なお、本研究科所定の用紙を使用してください。

(2) 必要書類

※出願資格(3)、(4)、(5)の者

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定用紙)
- ・出身大学の卒業証明書(日本語又は英語訳添付)
- ・出身大学の成績証明書(日本語又は英語訳添付)

※出願資格(8)の者

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定用紙)
- ・最終学歴出身学校の卒業証明書(日本語又は英語訳添付)
- ・業務従事歴や研究従事歴等を記した書類(様式任意)
- ・上記業務従事歴等を証明する書類

(3) 提出期間

各ユニットの提出期限までに、産業技術大学院大学管理部管理課に郵送もしくは、持参してください。**事前審査結果は後日、電話もしくはメールでご連絡いたします。**

*各ユニットの提出期間外に提出された書類は受理しません。こちらで処分しますので、予めご承知おきください。

ユニット名	提出期間
プロジェクトマネジメントユニット1	平成29年7月6日(木)～平成29年7月19日(水) 必着
プロジェクトマネジメントユニット2	平成29年8月9日(水)～平成29年8月29日(火) 必着
プロジェクトマネジメントユニット3	平成29年10月16日(月)～平成29年10月31日(火) 必着

●受付期間中の電話・窓口受付時間は以下のとおりです。

< 授 業 期 間 >

※下記の休業期間を除く期間

平 日	9時00分～22時00分
土 曜 日	9時00分～19時00分
日曜日・祝日	閉 室

< 休 業 期 間 >

※平成29年8月13日～10月3日

平 日	9時00分～17時45分
土曜日・日曜日・祝日	閉 室

7 選考方法 書類審査

8 出願書類等

志願者は、次の書類を一括して産業技術大学院大学管理部管理課に提出してください。

- (1) 履修証明プログラム受講願書
- (2) ユニット別受講申請書 (1 ユニットにつき 1 枚提出してください。)
- (3) 卒業証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書
- (4) 受講者選考手数料 9,800 円の振込金 (兼手数料) 受取書のコピー又は原本
※本要項に添付されている振込依頼書を使用して、受講者選考手数料を金融機関の窓口で納付してください。振込手数料はご負担いただきます。ただし、みずほ銀行本支店からの振込の場合、振込手数料は不要です。ATM (現金自動預け払い機) 等機械処理での振込及びゆうちょ銀行での振込みはできませんのでご注意ください。
- (5) 住民票 (外国籍の方のみ)

9 出願期間及び出願方法

- (1) 願書受付期間
* 出願期間外に提出された書類は受理しません。こちらで処分しますので、予めご承知おきください。

ユニット名	出願期間
プロジェクトマネジメントユニット 1	平成 29 年 7 月 6 日 (木) ~ 平成 29 年 8 月 3 日 (木)
プロジェクトマネジメントユニット 2	平成 29 年 8 月 9 日 (水) ~ 平成 29 年 9 月 15 日 (金)
プロジェクトマネジメントユニット 3	平成 29 年 10 月 16 日 (月) ~ 平成 29 年 11 月 16 日 (木)

- 受付期間中の電話・窓口受付時間は以下のとおりです。

< 授 業 期 間 >
※下記の休業期間を除く期間

平 日	9 時 00 分 ~ 22 時 00 分
土 曜 日	9 時 00 分 ~ 19 時 00 分
日曜日・祝日	閉 室

< 休 業 期 間 >
※平成 29 年 8 月 13 日 (日) ~ 10 月 3 日 (火)

平 日	9 時 00 分 ~ 17 時 45 分
土曜日・日曜日・祝日	閉 室

- (2) 願書提出先
〒140-0011
東京都品川区東大井 1-10-40
産業技術大学院大学 管理部管理課教務学生入試係
- (3) 出願方法
出願書類を郵送、または持参してください。

10 出願上の注意事項

- (1) 受理した書類及び納入された受講者選考手数料は返還しません。但し、受講者選考手数料を納付したが出願しなかった場合、または二重に納付した場合、ユニットまたは授業科目が開講中止となった場合（6ページ「14 開講中止となった場合の取り扱い」）は、受講者選考手数料返還申請ができますので、産業技術大学院大学管理部管理課へご連絡ください。
- (2) 選考は、原則、先着順で行います。応募人数が募集人数を大きく上回った場合には、選考人数に制限を加える場合があります。選考人数から外れた方の選考手数料は還付致します。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。
また、出願期間を過ぎた出願書類は受理しません。
- (4) 選択科目の追加、変更及び取消はできませんので、出願の際は十分に検討してください。

11 選考結果の通知

選考結果については、文書により通知します。受講者として決定された方には、受講手続書類一式を同封します。

ユニット名	発送予定日
プロジェクトマネジメントユニット1	平成29年8月9日(水)
プロジェクトマネジメントユニット2	平成29年9月27日(水)
プロジェクトマネジメントユニット3	平成29年11月24日(金)

※発送予定日から3日経っても選考結果通知が届かない場合は、産業技術大学院大学管理部管理課（電話：03-3472-7834）までご連絡ください。

12 受講手続

受講者は以下の期間内に、受講手続書類を提出（郵送又は持参）してください。

受講手続を行わない場合は、受講を辞退したものとして取り扱います。

※辞退する場合も、事前にご連絡ください。

(1) 手続期間

ユニット名	手続期間
プロジェクトマネジメントユニット1	平成29年8月10日(木)～平成29年8月18日(金)
プロジェクトマネジメントユニット2	平成29年9月29日(金)～平成29年10月6日(金)
プロジェクトマネジメントユニット3	平成29年11月28日(火)～平成29年12月5日(火)

※手続期間中の電話・窓口受付時間につきましては、受講手続書類送付の際にお知らせします。

(2) 提出書類

- ① 受講者原簿兼誓約書
- ② 受講料の振込金（兼手数料）受取書のコピー（または原本）

(3) 受講料

受講科目数により異なります。各科目の受講料は以下の通りです。

なお、一度納入された受講料は返還しません。

ア プロジェクトマネジメントユニット1

科目名	時間数	受講料
プロジェクトマネジメント入門	14 時間	17,920 円
PMP 受験対策講座	21 時間	26,880 円
プロジェクト・リスク・マネジメント	6 時間	7,680 円
イノベーションのためのアジャイルプロジェクトマネジメントの基礎	6 時間	7,680 円
リアルタイムPMシミュレータ	6 時間	7,680 円
PMBOK®徹底読み解き	14 時間	17,920 円

イ プロジェクトマネジメントユニット2

科目名	時間数	受講料
受注プロジェクトの管理	12 時間	15,360 円
システム開発プロジェクト管理【PM 特論 2】	22.5 時間	28,800 円
実践プロジェクトマネジメント演習	28 時間	35,840 円
事例研究	6 時間	7,680 円

ウ プロジェクトマネジメントユニット3

科目名	時間数	受講料
プロジェクトマネジメントのツールと技法【PM 特論 3】	24 時間	30,720 円
プロジェクト・マネジャーのキャリアデザイン	6 時間	7,680 円
IT 経営プロジェクト	18 時間	23,040 円
パーソナルスキル 1/コーチング&メンタリング	6 時間	7,680 円
パーソナルスキル 2/コミュニケーション・ネゴシエーション	6 時間	7,680 円
情報処理技術者プロジェクトマネージャ試験対策コース	12 時間	15,360 円

13 受講科目の修了認定について

受講した各科目につき最終試験を行います。試験及び出席状況に基づき科目修了の認定を得た者には、修得した科目の成績証明書を交付します。

また、修得した科目は、履修証明プログラム修了要件の科目としても認定されます。

なお、修得した科目の有効期限は5年間です。

14 開講中止となった場合の取扱い

(1) 通知方法

申込者数により、各ユニットまたは各授業科目を開講しない場合があります。その場合には郵送により通知します。

(2) 提出書類について

ご提出いただきました書類については、こちらで厳重に処分します。ご了承ください。

(3) 選考手数料について

お支払いいただいた受講者選考手数料については、返還いたします。手続き方法等については、開講中止の通知をする際にご連絡します。

15 単位認定について

本プログラムの一部は学位課程の科目で構成されていますが、そのまま受講しても単位の修得はできません。単位修得を希望する場合は、別に AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）の登録が必要です。必ず、AIIT 単位バンク申請は事前に行ってください。受講後の AIIT 単位バンクへの科目申請は認められません。

(1) 該当科目

科目名	科目名（学位課程）	開講期	単位数
システム開発プロジェクト管理	プロジェクト管理特論 2	第 3 クォータ	2 単位
プロジェクトマネジメントのツールと技法	プロジェクト管理特論 3	第 4 クォータ	2 単位

(2) AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）への出願方法

別途 AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）の出願をしてください。

出願方法及び出願期間は、以下の URL よりアクセスし、確認をしてください。

http://aiit.ac.jp/admission/credited_student.html

その際、AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）の選考を行います（※1）ので入学考査料 9,800 円を納入していただきます。該当科目分の AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）授業料は徴収しません。

※1 平成 28 年度 AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）であった者及び既に平成 29 年度 AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)である者を除く

(3) AIIT 単位バンクについて

AIIT 単位バンクとは、科目等履修生として修得した単位を蓄積し、正規学生として入学した際に活用する制度です。※1

AIIT 単位バンクに蓄積した単位は、本学に正規学生として入学すると、正規学生の単位として認定を受けることができます。※2

また、正規学生として入学した際には、科目等履修生として支払った授業料に相当する額を、正規入学後の授業料から減免することができます。※3

※1 科目等履修生（科目等履修生制度）とは、正規の学生の他に、大学院の正規の授業を受講して単位を取得する制度です。特定の科目を受講して、最先端の知見・スキルを修得することにより、その成果を実務に活用することができます。

※2 AIIT 単位バンクに蓄積した単位の有効期間は 5 年間です。単位修得後 5 年以内に受験して正規入学した場合、正規学生の単位として認定されます。

※3 正規入学後に授業料減免申請手続きをすることにより、（正規学生の単位として認定を受けた単位数）×（科目等履修生 1 単位あたり授業料）を正規入学後の授業料から減免することができます。なお、授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

16 平成 29 年度に既に AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)として「15(1)該当科目」の履修 許可を受けている方

すでに AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）として 7 ページ「15（1）該当科目」の履修許可を受けている方は、受講願書中の「科目等履修生としての許可/受講」欄に、必ず○を記入してください。この場合、該当科目分の履修証明プログラム受講料は徴収しません。但し、履修証明プログラム受講者選考手数料 9,800 円は納入していただきます。

17 平成 25 年度以降に AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)として「15(1)該当科目」を修得済みの方

すでに AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）として 7 ページ「15（1）該当科目」を修得済み方は、受講願書中の「科目等履修生としての許可/受講」欄に、必ず○を記入してください。この場合、本学で修得状況を確認後、該当科目をすでに受講したものとして取扱います。

継続受講者の受講申請について

1 対象者

平成 28 年度及び平成 29 年度にすでに履修証明プログラムを受講している者

2 募集人数

2 ページ「4 募集人数」に同じ。

※ 申込者僅少のユニットまたは各授業科目は、開講しない場合があります。

※ この募集人数は新規応募者と合わせた人数です。特定の科目に受講申請が集中した場合には、受講できないことがあります。

※ ユニット、各授業科目及びプログラムの開講は保証されているものではありません。

※ ユニット及び各授業科目の内容が変更されているため、昨年度と同じユニット及び授業科目の受講も可能です。その際は昨年度修得済みの科目については再度受講する必要はありません。ユニット別受講申請書の所定の欄へご記入ください。

※ 次のような場合は、受講者選考が必要となります。

①平成 28 年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合

②平成 29 年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合

3 『プロジェクトマネジメント・プロフェッショナルスクール』における履修証明書交付要件

2 ページ「3 『プロジェクトマネジメント・プロフェッショナルスクール』における履修証明書交付要件」をご覧ください。

4 提出書類

ユニット別受講申請書（1 ユニットにつき 1 枚提出してください。）

5 申請期間

(1) 申請受付期間は、4 ページ「9 出願期間及び出願方法（1）願書受付期間」に同じです。

(2) 申請書提出先（郵送又は持参）

〒140-0011

東京都品川区東大井 1-10-40

産業技術大学院大学 管理部管理課教務学生入試係

6 受講許可の通知

文書により通知します。受講者として決定された方には、受講手続書類一式を同封します。発送予定日等は 5 ページ「11 選考結果の通知」に同じです。

7 受講手続

受講者は以下の期間内に、受講手続書類を提出（郵送又は持参）してください。受講手続を行わない場合は、受講を辞退したものと取り扱います。

※辞退する場合も、事前にご連絡ください。

- (1) 手続期間 5 ページ「12 受講手続 (1) 手続期間」に同じです。
- (2) 提出書類
受講料の振込金（兼手数料）受取書のコピー（または原本）
- (3) 受講料 5 ページ「12 受講手続 (3) 受講料」に同じです。

8 受講科目の修了認定について

6 ページ「13 受講科目の修了認定について」をご覧ください。

9 開講中止となった場合の取扱い

- (1) 通知方法
申込者数により、ユニットまたは授業科目を開講しない場合があります。その場合には郵送により通知します。
- (2) 提出書類について
ご提出いただきました書類については、こちらで厳重に処分します。ご了承ください。

10 単位認定について

7 ページ「15 単位認定について」をご覧ください。

11 平成 29 年度既に AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)として「15(1)該当科目」の履修許可を受けている方

8 ページ「16 平成 28 年度に既に AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）として「15 (1) 該当科目」の履修許可を受けている方」をご覧ください。

12 平成 25 年度以降に AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)として「15(1)該当科目」を修得済みの方

8 ページ「17 平成 25 年度以降に AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）として「15 (1) 該当科目」を修得済みの方」をご覧ください。

【問い合わせ先】

産業技術大学院大学管理部管理課教務学生入試係

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40

電話：03-3472-7834 FAX：03-3472-2790